

令和 5 年度 事業報告書

令和 5 年 4 月 1 日より

令和 6 年 3 月 31 日まで

I 事業概況

昨年を振り返りますと様々な出来事がありましたが、コロナ禍を乗り越え、企業業績の回復に向けて着実に歩みを進めた一年であったと考えております。昨年5月の新型コロナ5類移行で大きく潮目が変わり、外出機運の高まりから人流が増加して旅行やオケーション（式典・祭典・行事）、ビジネス需要が盛り上がるなど、消費に明るさが戻ってきた感があります。またインバウンドは、円安効果が後押しする形でコロナ禍前を超える状況にあります。

一方で、円安などを背景にエネルギー価格や原材料費の高騰による物価上昇が続いています。今後は人件費の上昇などに起因した値上げの動きが広がる可能性もあり、個人消費に影を落とすことが懸念されます。

また、国内の社会課題として、様々な業界で人員不足が指摘されています。今や、人材確保は事業継続に直結する重い課題であり、人員不足は企業の存続を脅かすまでの深刻なリスクとなっています。さらに国際情勢に目を向ければ、早や2年が経過したロシアのウクライナ侵攻、昨年10月から続くパレスチナ紛争、アジアでも南シナ海の領有権問題など、地政学リスクは絶えることがありません。加えて国内も騒然とした状況にあります。

このように年が改まっても、国内外で政治経済の不透明感が高まる一方ですが、混沌の中から如何にして成長機運を見出し大きな進化を遂げていくか、慣例や経験則にとらわれずに挑戦心と気概をもって臨むべきではないかと考えています。

このような厳しい経済環境のなかでも、本協会では業界の発展を掛け、各企業が強固な組織をもって数々の事業に取り組んでまいりました。

コロナ禍で余儀なく延期になっていた「日本靴技術創作コンクール」は4年ぶりに新部門を設け開催することができました。「信頼のマーク」PR事業は、SNS等を軸にした新しいPRの施策を展開しました。

「日本靴ハンドバッグ協会」では、技術認定事業で「第13回技術認定試験（皮革部門）」を、東京・名古屋・大阪・豊岡の4地区で実施しました。

その他各種研修会・講演会等には、関係団体と連携を図り、リモート会議等を活用した参加への周知に努めました。

家庭用品品質表示法に基づく品質表示ラベル推進事業は、関係各位のご尽力により円滑に推進することが出来ました。

PL保険事業など他の事業においても関係団体とタイアップするとともに、関係省庁をはじめ行政関係へ要望・陳情を行いました。

1. 鞆産業の振興事業に関する指導及び協力

1) 日本製かばん「信頼のマーク」表示に関する事業

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(1) 出荷実績

企業数 20社

グレー 586,500枚 ワイン 14,500枚 計 601,000枚

(2) 協力企業名

順不同

No.	企業名	No.	企業名	No.	企業名
1	(株) 青木	8	(株) チヨダ	15	(株) マルヨシ
2	猪瀬商店	9	ナス鞆工(株)	16	(株) 水野鞆店
3	(株) 榮伸	10	(株) ネギシ	17	(株) 山岸
4	大峽製鞆(株)	11	樋口鞆工房(株)	18	(株) 吉田
5	(株) 神田屋鞆製作所	12	(有) 藤鞆囊所	19	(株) 羅羅屋
6	(株) クロスター	13	丸学商店	20	らんどーる(株)
7	甲陽産業(株)	14	(株) 丸大		

(3) 歴年別信頼のマークの出荷数量表

年度	計	(一社) 東京鞆協会	大阪鞆協会	(協) 名古屋鞆協会	(一社) 豊岡鞆協会
平成5年	2,721,000	865,500	1,111,500	123,500	620,500
平成6年	4,207,500	897,500	1,332,000	316,500	1,661,500
平成7年	5,141,000	1,371,500	1,635,000	362,500	1,772,000
平成8年	4,381,500	1,128,500	1,216,000	321,000	1,716,000
平成9年	3,819,000	1,103,000	818,500	309,000	1,588,500
平成10年	4,396,100	1,415,100	1,307,500	219,000	1,454,500
平成11年	4,108,000	1,414,500	1,088,000	216,000	1,389,500
平成12年	3,397,500	1,197,000	951,000	193,000	1,056,500
平成13年	3,023,000	1,047,500	833,000	209,000	933,500
平成14年	2,939,500	887,000	830,500	217,500	1,004,500
平成15年	2,914,000	797,000	836,000	215,000	1,066,000
平成16年	2,737,500	957,000	596,000	185,500	999,000
平成17年	2,639,000	923,500	510,500	127,500	1,077,500
平成18年	2,490,500	929,500	463,000	165,500	932,500
平成19年	2,555,500	962,000	451,500	131,500	1,010,500
平成20年	2,501,000	858,500	493,000	151,500	998,000
平成21年	2,007,500	752,000	435,500	162,000	658,000
平成22年	2,184,800	765,000	479,500	156,500	783,800
平成23年	2,353,000	968,000	533,800	150,500	700,700
平成24年	2,490,200	1,171,000	475,700	160,500	683,000
平成25年	2,556,500	1,110,500	533,500	189,500	723,000
平成26年	2,492,000	1,086,500	445,500	168,500	791,500
平成27年	2,771,500	1,116,000	622,500	222,500	810,500
平成28年	2,563,000	1,017,000	524,000	214,000	808,000
平成29年	2,701,500	1,034,000	671,000	206,500	790,000
平成30年	2,774,500	1,014,500	577,000	251,500	931,500
令和元年	3,871,000	1,224,000	735,000	615,500	1,296,500
令和2年	800,500	398,500	295,500	2,500	104,000
令和3年	1,036,000	360,500	220,000	97,500	358,000
令和4年	1,604,500	594,000	189,500	151,000	670,000
令和5年	1,374,000	601,000	183,000	140,500	449,500
累計	87,552,100	29,967,100	21,394,000	6,352,500	29,838,500

① (一社) 日本靴協会「信頼マーク」について

○キャッチコピー

知っていて安心! 「信頼」のマーク

マークが保証する信頼と技術と心。

安心の道しるべの目印のマークです。

今や世界の経済動向は、片時も目が離せなくなりました。

我が国のかばん市場は国際化の中、さまざまな形で混乱を招いています。

信頼のマークを表示した、日本のかばんをもっともっと社会にPRを。

そして、新たな活路を開拓してまいります。

信頼のマークは令和2年度より1枚8円です。

お問い合わせは…

一般社団法人 日本靴協会

一般社団法人 東京靴協会

大 阪 靴 協 会

協 同 組 合 名 古 屋 靴 協 会

一般社団法人 豊岡靴協会

2) 販売促進に関する「信頼のマーク」PR事業

(1) 「信頼のマーク」PRキャンペーン事業

1) キャンペーン概要

今年度はプレゼント目的だけでなく協会を認知してもらうために、リアルイベントに変わるスマートフォンユーザー向けのWEB広告及びキャンペーンサイトへの誘導・応募を実施。かばんのプレゼントで興味を惹かせて、キャンペーンサイトでしっかりと認知・理解を図ることを目的として展開した。

<コンセプト>

- ① ロゴマーク(協会:信頼のマーク)を認知させる。
- ② 信頼のマークの3箇条を認知させる
 1. Japan Quality(日本品質)
 2. Challenge(挑戦)
 3. Pride(誇り)
- ③ 使いやすさを考慮したサイトの作成(ユーザビリティ)

<キャンペーンサイト>

スマートフォンユーザーに向けたWEB広告&キャンペーンサイトへの誘導・応募

- ① スマホ版・・・若年層へのアプローチ
- ② PC版・・・スマホに対して情報提供料の増加
スクロールせずに情報伝達
画面が大きくインパクトも強い

WEB広告配信期間・・・令和5年11月20日から12月17日まで

- ① Smart News (スマートニュース)・・・スマホ用ニュースアプリ
- ② GDN (ネットワーク広告)・・・Youtube等、各ニュースサイトでのバナー広告
- ③ 日本靴協会ホームページ

プレゼントかばん協力企業名

(順不同)

(株) 青 木	(株) 吉 田	(株) マ ツ モ ト	(株) ク ロ ス ラ イ ン
(株) シ ノ ダ	(株) 曾 我 部	(株) 高 木	コ ニ ー (株)
(株) 由 利	(株) ハ シ モ ト B a g g a g e		

3) 情報及び調査・研究に関する事業

(1) 情報の提供事業

- PL法／製造物責任法に関する資料の収集及び情報の提供を行った。／団体保険特約
- 中小企業関係資料の収集及び提供を行った。
- 中小企業施策パンフレット等を配布した。
- 中小企業関係法令、制度の解説等関係資料を配布した。
- 中小企業だより
- 会報／J L I A だより

(2) 調査・研究事業

- 情報化に関する調査・研究を行った。
- 特許制度及び実用新案制度の普及についての調査研究を行った。
- 東京都の地域振興対策と関連する研究を行った。
- 関係官庁、関係団体の調査及び照会に対する協力を行った。

4) かばん類の普及宣伝に関する事業

(1) 台東ファッションザッカフェア2023

①第34回ザッカデザイン画コンペティション

各賞	各部門	作品名	応募総数 2,283点
大賞	帽子部門	Cooling cap	
最優秀作品賞	靴部門	Shoes number four	
	鞆・バッグ部門	Kazari	
	ベルト・サスペンダー部門	dress up	
	財布・小物入れ部門	carving flower wallet	
審査員賞	レザーイノベーション部門	レザースリットライト	
	帽子部門	Cooling cap	
	鞆・バッグ部門	GROVE BAG	
	鞆・バッグ部門	Chishift Leather Shoulder Bag	
松屋銀座賞	財布・小物入れ部門	iOle!(オーレ)	
	鞆・バッグ部門	Chocolate bag	

鞆・バッグ部門最優秀作品サンプル製作協力企業 : (有)丸ヨ片野製鞆所

表彰式及びキャリア懇談会 : 令和6年1月23日(火) 13:00~16:30
NOHGA HOTEL UENO TOKYO (台東区東上野2丁目)

②商業施設での催事参加

- 台東ファッションザッカ「したまち小粋マーケット in エキュート東京」
JR 東日本東京駅構内「エキュート東京」イベントスペース東京駅B区画
日 程 : 令和5年11月27日~12月3日(前半)
出展ブランド : 5社
鞆 部 門 : (株)猪瀬
- 台東ファッションザッカ×台東区産業フェア2023「したまち小粋マーケット」
「したまち小粋マーケット」JR 上野駅中央改札外グランドコンコース
日 程 : 令和6年3月20日~3月24日
出展ブランド : ファッションザッカ11社+台東産業フェア2023 7社
鞆 部 門 : (株)猪瀬

(2) 東京レザーフェア

協同組合資材連主催による皮革素材関連の展示会

①第105回東京レザーフェア(2024春夏コレクション)

開 催 日 : 令和5年5月25日(木)~26日(金)
会 場 : 都立産業貿易センター台東館
出 展 企 業 : 皮革販売/ (株)協進エル・(株)ストック小島
副 資 材 / 川村通商(株)

②第106回東京レザーフェア（2024-25年秋冬最新コレクション）

開催日：令和5年12月7日（木）～8日（金）
 会場：都立産業貿易センター台東館
 出展企業：皮革販売／㈱協進エル・㈱ストック小島
 副資材／川村通商㈱

5) かばん技術創作コンクールに関する事業

日本靴協会主催で4年振りに「第38回日本かばん技術創作コンクール」を開催した。各地区より出品作品が集まり各賞合計26点が受賞した。

開催審査日：令和5年7月26日（木）
 審査会場：台東区民会館8階第5会議室
 発表展示会：東京靴協会 会議室 8月29日～8月30日
 表彰式：令和5年9月21日（木）東京靴協会 会議室

2. 家庭用品品質表示法の規定による靴の品質を表示する事業に関する指導及び協力

家庭用品品質表示法に基づく皮革製かばんの品質表示のPRと消費者にレザーマークの信頼性を高めるとともに、靴業界の振興発展に努めた。

令和5年度ラベル出荷状況

（ ）内は牛ラベル以外

年月	東京	大阪	名古屋	豊岡	合計
令和5年4月	0	0	0	0	0
5月	0	35,000	0	0	35,000
6月	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0
8月	0	6,000	0	0	6,000
9月	30,000	30,000	0	0	60,000
10月	0	30,000	0	0	30,000
11月	30,000	0	0	0	30,000
12月	0	0	0	0	0
令和6年1月	30,000	0	0	20,000	50,000
2月	0	0 (3,000)	0	0	0 (3,000)
3月	0	0	0	0	0
計	90,000 0	101,000 (3,000)	0 0	20,000 0	211,000 (3,000)

前年度	90,000 (500)	98,000 (1,000)	20,000 0	20,000 (3,000)	228,000 (4,500)
前年比	100.0%	103.1%	0.0%	100.0%	92.5%

3. 靴産業に関する情報の収集及び提供

1) PL法の対応と団体保険制度に関する事業

製造物責任法に基づくPL法対応策とPL保険<あいおいニッセイ同和損害保険㈱>団体契約を締結し、靴業界独自のPL保険制度の加入と普及促進に努め、商品の安全性等取扱説明書(注意)に基づいて、会員企業経営の安定のために事業を行った。

(1) PL団体保険加入状況

団体名	加入者数	保険料
(一社)東京靴協会	28社	957,020円
大阪靴協会	31社	1,065,290円
(協組)名古屋靴協会	13社	305,010円
(一社)豊岡靴協会	42社	591,870円
合計	114社	2,919,190円

(2) PL事故事例

事故の種類	件数	損害金額
人身事故関連	0件	0円
洋服関連	1件	45,590円
その他	1件	23,611円
合計	2件	69,201円

- ◎ ランドセル金具から色落ちし着衣を汚損
- ◎ ストラップが抜けカメラが落下

2) 団体保険、火災・生命共済の他、自動車共済保険等の損害保険の各種制度の普及とその加入促進を行った。

全国的に火災を始め種々の災害事故が増加しており、組合員各位におかれまして、これ等事故の予防と万一への対策には十分ご配慮の事とは存じますが、万全の保障措置をはかれるよう各種保険制度への加入と普及に努めました。

種類	火災共済	自動車共済	自動車事故共済	傷害総合共済
加入者件数	132件	45件	4件	3人

4. 関係各機関との連絡及び協調

1) 建議陳情に関する事業

- (1) 令和5年度中小企業関係税制改正に関する要望を行政宛に陳情した。
- (2) 令和5年度中小企業対策予算の確保に関する要望を行政宛に陳情した。

2) 指導連絡に関する事業

- (1) 国、東京都、地方公共団体との連絡と周知を行った。
- (2) 皮革産業団体とタイアップを図り活性化に努めた。
- (3) ハンドバッグ業界とタイアップを図り活性化に努めた。
- (4) 関係友好団体とタイアップを図り活性化に努めた。
- (5) 関係機関に対し、要望、陳情を行った。
- (6) 異業種との交流と融合化を進めた。

5. 鞆ハンドバッグ コラボ委員会の活動

1) 各特別委員会事業概要

◆呼称標準化事業（標準用語集の販売を継続）

「鞆・ハンドバッグ・小物標準用語集」の販売実績

平成24年6月～令和5年3月まで	5,815冊
令和5年4月～令和6年3月まで	153冊
計	5,968冊

◆技術認定事業

①第12回技術認定試験認定証授与式を開催。

開催日：令和5年9月5日（火）

会場：上野「精養軒」

②第13回技術認定試験を実施した。

13回目となる鞆・ハンドバッグ・紳士小物・婦人小物の4部門で1級・2級・3級の技術認定試験を行った。

受験申請者は、1級22名、2級38名、3級70名の計130名が受験した。今年度も緩和されたとはいえ新型コロナウイルスの感染防止対策を施しながら、1・2級試験は東京会場で、3級試験は、各地区で実施された。

最終合格者は、1級は鞆部門1名、ハンドバッグ部門無し、小物部門4名の計5名、2級は鞆部門5名、ハンドバッグ部門7名、小物部門9名の計21名、3級は鞆部門39名で、ハンドバッグ部門7名、小物部門12名の計58名、8月以降に認定証授与式の予定。

2) 日本鞆ハンドバッグ協会令和4年度通常総会

令和5年7月27日(木)に令和4年度通常総会が台東区上野公園「上野精養軒」で開催された。
その後来賓も含め合同懇親会が開催された。

6. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

1) 会議事項

(1) 総会

- ① 総会の種類 令和5年度定期総会
- ② 開催日時 令和5年5月12日(金) 午後3時
- ③ 開催場所 東京都台東区柳橋2丁目16番14号「バッグ会館4階」
- ④ 会員総数 80人
- ⑤ 出席者数 59人 内訳 本人出席 13人
委任状出席 46人
- ⑥ 議事の経過の要領及び議案別の議決結果
 - 第1号議案 令和4年度事業報告承認の件(原案通り承認)
 - 第2号議案 令和4年度収支決算書報告承認の件(原案通り承認)
 - 第3号議案 令和5年度事業計画決定の件
 - 第4号議案 令和5年度収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法の決定の件
 - 第5号議案 その他

2) 理事会(5回)

開催回数	日時・場所	議案
1	令和5.4.14 午後3時00分 於 バッグ会館 出席理事数 11名	東日本鞆工業組合合同理事会 1. 令和4年度決算について(東京鞆協会・東日本鞆工業組合) 2. 令和5年度事業計画及び収支予算(案)について (東日本鞆工業組合) 3. 退会承認について(1社) 4. 定期総会並びに全国総会について 5. その他
2	令和5.6.16 午後4時00分 於 バッグ会館 出席理事数 5名	東日本鞆工業組合合同理事会 1. 日本鞆協会通常総会報告について 2. 日本かばん技術創作コンクールについて 3. その他 退会承認について(2社)

3	令和 5.10.26 午後 4 時 00 分 於 バッグ会館 出席理事数 5 名	東日本鞆工業組合合同役員会 1. かばん技術創作コンクール結果報告について 2. 退会承認について (3 社) 3. インボイス制度への対応について 4. その他
4	令和 6.2.14 午後 4 時 00 分 於 バッグ会館 出席理事数 8 名	東日本鞆工業組合合同理事会 1. 全国団体会議経過報告について 2. 退会について (2 社) 3. その他
5	令和 6.3.14 午後 4 時 00 分 於 バッグ会館 出席理事数 8 名	東日本鞆工業組合合同理事会 1. 令和 6 年予算 (案) について (東京鞆協会) 2. 役員改選について 3. その他

3) 合同忘年懇談会に関する事業

東日本鞆工業組合と 4 年振りとなる合同忘年懇談会を開催した。

日 時：令和 5 年 1 2 月 5 日 (火) 午後 6 時より

場 所：浅草橋「金大樓」

議 案：今後の東京鞆協会運営について

4) 新年合同懇親会に関する事業

東京鞆協会・東日本鞆工業組合およびハンドバッグ業界との共催による新年合同交礼会を
4 年振りに開催、来賓を含め 1 4 0 余名の参加。和やかに歓談し新年の抱負を語り合った。

日 時：令和 6 年 1 月 9 日 (火) 午前 1 1 時 3 0 分開会

場 所：上野精養軒 3 階「桜の間」

5) 三役会の開催

日 時：令和 6 年 3 月 1 4 日 (木) 午後 3 時より

議 案：役員改選について

6) アフターサービスに関する事業

かばん類に関する相談等すべてのアフターサービスの運動を展開した。

- (1) 国民生活センター
- (2) 都道府県消費生活センター
- (3) 一般消費者

7) 会員の異動状況

一般社団法人 東京鞆協会

区 分 種 類 別	期首会員数	期中異動		期末会員数
		加 入	脱 退	
小 売 業	10			10
卸 売 業	19			19
製 造 業	34		5	29
金具・ファスナー部	11			11
皮 革・ 染 革 部	5			5
ビニール・合成皮革部	1			1
合 計	80	0	5	75

8) 一般社団法人東京鞆協会の概要

(1) 協会の名称及び住所

一般社団法人 東京鞆協会

〒111-0052 東京都台東区柳橋2丁目16番14号 バッグ会館4F

TEL 03(3862)3511(代)

FAX 03(3862)3520

(2) 会員の資格

かばん類の製造、卸売、小売業及び各種金具類、製革染料、皮革、ビニール合成皮革等原材料の販売を営み法人の目的に賛同して入会した個人または法人。

(3) 会員の地区

東 京 都

(4) 協会の沿革

- | | | |
|------------------|-------------|--------------------------------------|
| ① 創立総会 | 昭和25年 1月25日 | 東京鞆協会(任意) |
| ② 創立総会
(組織変更) | 昭和42年 8月 1日 | 社団法人東京鞆協会(法人) |
| ③ 設立認可 | 昭和42年 8月18日 | 東京都(民法第34条の規定による) |
| ④ 登 記 | 昭和42年 9月 1日 | 東京法務局 |
| ⑤ 臨時総会 | 平成23年 9月30日 | 公益法人制度改革により一般社団法人への移行承認
東京都への移行申請 |
| ⑥ 移行認可 | 平成24年 3月26日 | 東京都(公益法人制度改革関連3法案に基づく) |
| ⑦ 移行登記 | 平成24年 4月 1日 | 東京法務局 |
| ⑧ 移転登記 | 令和 2年11月 1日 | 主たる事務所移転登記 |

(5) 歴代会長

初代	鈴木 寔	〈昭和 25.1 ~ 26.12〉
二代	清水 福太郎	〈27.1 ~ 28.12〉
三代	谷 沢 甲 七	〈29.1 ~ 31.3〉
四代	太 田 治四郎	〈31.4 ~ 33.3〉
五代	渡 辺 定 治	〈33.4 ~ 35.3〉
六代	井上 徳太郎	〈35.4 ~ 37.3〉
七代	飯 塚 正治郎	〈37.4 ~ 39.3〉
八代	渡 辺 善次郎	〈39.4 ~ 41.3〉
九代	木 内 貞一郎	〈41.4 ~ 43.3〉
十代	吉 田 吉 蔵	〈43.4 ~ 45.3〉
十一代 (二期)	大 峽 幹 男	〈45.4 ~ 49.3〉
十二代	飯 塚 正治郎	〈49.4 ~ 51.3〉
十三代	若 松 種 夫	〈51.4 ~ 53.3〉
十四代	松 野 茂 蔵	〈53.4 ~ 55.3〉
十五代	渡 辺 善次郎	〈55.4 ~ 57.3〉
十六代	坂 本 祐 一	〈57.4 ~ 59.3〉
十七代	大 槌 英 明	〈59.4 ~ 61.3〉
十八代	尾 関 進	〈61.4 ~ 63.3〉
十九代	太 田 敏 治	〈63.4 ~ 平成 2.3〉
二十代	依 田 弘	〈2.4 ~ 4.3〉
二十一代	尾 関 進	〈4.4 ~ 6.3〉
二十二代	吉 田 滋	〈6.4 ~ 8.3〉
二十三代	橋 本 七 郎	〈8.4 ~ 10.3〉
二十四代 (二期)	吉 田 滋	〈10.4 ~ 14.3〉
二十五代 (二期)	安 藤 敬 一	〈14.4 ~ 18.3〉

二十六代	猪瀬昇一	<18.4～20.3>
二十七代(二期)	依田光展	<20.4～24.3>
二十八代(二期)	吉田輝幸	<24.4～28.3>
二十九代	金澤守利	<28.4～現在>

(6) 会計年度

自4月1日 至3月31日 年1回

(7) 役員の定数

理 事 15人以上20人以内

監 事 2人以上3人以内

部 門	会 長	副 会 長	会 計 理 事	理 事	監 事
工 業	1	1		8	1
卸 業		2		3	
小 売 業				1	
材 料 業			1		1
合 計	1	3	1	12	2

(8) 任期

理 事 2年 監 事 4年

一般社団法人 東京靴協会 役員

1. 理事・監事

理事・会長	金澤守利	理事	高橋健一
〃・副会長	飯塚貴志	〃	板倉浩
〃	佐藤吉博	〃	畠山勉
〃	中村徳光	〃	猪瀬新吾
〃 会計	川村洋三	〃	金宮秀王
理事	吉田輝幸	〃	澤浦正
〃	新川皓介	〃	梁川裕貴
〃	依田光展	監事	猪瀬昇一
〃	片野一徳	〃	肥沼恭子

2. 顧問・参与

顧問	安藤敬一	参与	山本徹
----	------	----	-----